

報道関係者各位

フィーチャ株式会社、「Japan IT Week【秋】2023 AI・業務自動化展」に出展  
項目自動抽出機能やテーブル解析機能を搭載した AI-OCR エンジンを紹介

フィーチャ株式会社（本社所在地：東京都豊島区、代表取締役社長 CEO 兼 CTO：曹 暉）は、2023年10月25日（水）～27日（金）に幕張メッセで開催される展示会、Japan IT Week【秋】内の「第7回 AI・業務自動化展【秋】」に出展します。AI・業務自動化展とは、AI(人工知能) や、RPA・チャットボットなど業務を自動化するソリューションが一堂に出展する専門展です。フィーチャは、ディープラーニングを活用した高精度な AI-OCR エンジンを実証デモを用いて紹介します。

## 第7回 AI・業務自動化展 秋

### 【概要・特徴】

#### 1. 文字領域を高精度に自動検知

弊社独自のディープラーニング物体検知アルゴリズムを活用して、書類などから文字の領域を高精度に検知します。車載用画像認識で培った画像認識技術により、傾いた画像、各種帳票、更には図面などから高精度に文字の領域を検知することが可能です。

#### 2. 活字、手書き文字を高精度に認識

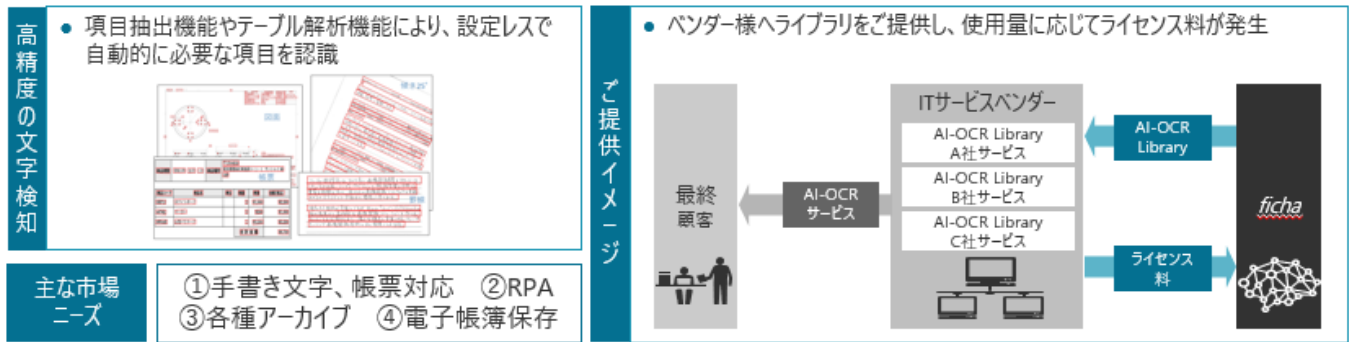
活字、手書き文字を一つの認識エンジンで高速かつ高性能に認識できます。ひらがな、カタカナ、漢字、英数字、記号などに対応しています。認識エンジンは最先端の文字認識アルゴリズムを用い、大規模な学習データセットで学習されています。認識文字の信頼度の出力や自然言語処理による文字修正機能もご提供可能です。

#### 3. 項目抽出技術により、特定の項目と対応するテキストを自動認識

請求書、領収書、納品書等から、日付、金額、取引先名、住所、電話番号、振込口座など必要な項目とそれに対応する文字を自動的に認識して出力が可能です。従来、OCR 前に読み込み領域の設定が必要でしたが、項目抽出機能やテーブル解析機能を用いることにより、設定レスで必要な項目と対応する文字、数字を認識することが可能となります。

#### 4. ライブラリ提供が可能

お客様の製品・システムに組み込んでいただく形となるため、自由度の高い設計が可能です。また、エッジデバイスでの処理も可能です。セキュリティ面でも、当社側で読み込みデータを受け取る必要がないため安心してご利用いただけます。



## 【第7回 AI・業務自動化展【秋】 概要】

会期：2023年10月25日（水）～27日（金） 10:00～18:00(最終日のみ 17:00 まで)

場所：幕張メッセ

フィーチャブース：54-23

## 【フィーチャ株式会社について】

フィーチャは、「Make Things Intelligent」をミッションに掲げ、あらゆるモノのインテリジェント化を目指し、実用性に優れ、かつ高性能なソフトウェアを提供しております。世界最大規模車載ベンチマークテストで物体検知精度1位のアルゴリズムなど高精度なAI技術を保有しています。車載分野において、ADAS、DMSの量産実績が多数あります。

## 【会社概要】

社名：フィーチャ株式会社 (<https://ficha.jp>)

代表者：曹 暉（代表取締役社長 CEO 兼 CTO）

本社所在地：東京都豊島区東池袋 3-1-1 サンシャイン 60 19F

事業内容：画像認識ソフトウェア開発 / 販売

< 本件のお問い合わせ >

フィーチャ株式会社 管理部

TEL：03-6907-0312 Email：info@ficha.jp